

## ○ 生活協同組合コープながの（理事長 古田 好男 長野市）

### <企業のコメント>

コープながのでは当初より職員にとって働きやすい職場の実現化に向け、第1期では“育児休職の推進”、“所定外時間の削減”を目指し、それに必要な規定を整備し、“育児・介護休職及び時短制度の改定”“失効する有休の積立有休制度”勤務環境の改善に積極的に取り組んで参りました。

第2期では、第1期の目標を継続しつつ、子どもが保護者である労働者の働いているところを実際に見ることができる「子ども参観日」の実施等を進めていきたいと考えています。

### (くるみんマーク活用状況)

ホームページにて、くるみんマークの取得と、次世代育成支援行動計画を公表し、篠ノ井本部の入口(受付付近)にて掲示しています。

### <行動計画>

1 計画期間 平成17年4月1日から平成22年3月31日までの5年間

#### 2 内 容

目標1 計画期間内に育児休職の取得状況を次の水準以上とする

男性職員・・・1人以上取得すること

女性職員・・・取得率を70%以上とすること

目標2 平成19年4月までに、小学校就業前の子を持つ職員が希望する場合に利用できる現行の短時間勤務制度について、対象職員を小学校3年生までの子を持つ職員に拡大する

目標3 平成21年4月までに、所定外労働時間を一人あたり年間平均150時間未満とする